

大学の思い出

生涯教育専攻 4回生 丹羽 紀輔

私は、この天理大学を卒業するにあたり、4年間で様々な事を大学生活で学んだと実感できる。私の中で大学に入学するまでは、大学のイメージが楽しい場所であり、多くの友人ができ、楽しいキャンパスライフの送れる場所だと思っていた。しかし天理大での生活は、私の想像とは大きくかけ離れていた。学校事態の生活は楽しかったが、ある1つの判断で、自分で想像していなかった事になり、楽しいキャンパスライフは大変な日々が変わった。私にとって良き思い出になり、人に大切である、諦めないという気持ちを、学ばせてもらった。

まず天理大学は他の大学比べ小規模な学校で、生徒数も少なく学科も少ない。しかし、かえって人数が少なくて良かったと思う。学科の先生方にコミュニケーションが取れ、友人も出来やすいからだ。そして大学内の移動が、便利なところも良い。そして何より天理大学は、スポーツが強く身近で、オリンピック選手に接する機会があり、すばらしいと思う。また天理図書館が校区内にあり、図書館司書を目指す人や、勉学に励む人には良い環境が整っていると思う。そう思えば学校自体は、すばらしい大学だと思う。

私はこの人間関係学科生涯教育専攻に入ったのは、面白そうと思ったのが一番の理由である。正直私は本を読むことが苦手で、生涯教育の恒例の課題図書を読むことが嫌だった。

しかし3年間やってみるもので、4年にはこんな自分でも一応卒業論文も書く事ができるまでに成長できた。そして少年自然の家の実習や、自閉症の子供達と一緒にスポーツで遊び良い勉強にもなった。学科内での飲み会も楽しかった。決して多く勉強したとは言えないが、私は生涯教育を専攻して良かったと思う。

ここまでは順調であるが、私の4年間の大学生活を大きく変えた根源は、ラグビー部に入部した事である。まず私は天理大学のラグビー部は強い事を知っていたが、想像を超えるほど、怪我と辛い練習の日々が待ち構えていた。

私はまずラグビーじたい全くした事がなかった。一緒にの学年はラグビー部80周年に向け強くする為に、全国優勝経験や、全国ベスト8までに入っていた、有名選手が入部していた。そんな中に素人の私が入部した事が間違っていた。まず根本的に身体の強さ、精神的な強さ、ルールを知らないといった、基本的な事から差があった。その為大きな怪我が

絶えなく、何度も辞めようかと思っていた。しかし私はラグビー部の寮に入っていた事によりみんなとのコミュニケーションが良く取れたおかげで、多くの友人に励まされた。私はこの時始めて、友人とは良いものだ実感できた。

そしてラグビー部での恒例である、夏合宿で行く長野県の菅平は印象に残っている。印象に残っている年は1回と4回の時である。1回の時は何もかもが始めなので、凄く印象に残っている。一番は遅くまで先輩のジャージ洗濯をしたことである。4回時は、何故か夏合宿が今まで2部だったのが、3部になり最悪の夏になったことである。寝ても覚めても只管走らされて、足の骨が疲労骨折になるまで走った事である。これはある意味人生の中でも思い出に残る出来事だと思う。私は、何度も何度も諦めかけていたが、辛いことを、歯を食いしばり遂げたときには、何とも言えない、達成感があった。人間は諦める事は簡単だが、諦めた後には何も残らないと考えれば、辛くても最後まですることに意義があると思う。

3回にも21年ぶりに全国大学選手権に出場した事も印象に残っている。大雪が降って応援バスが後半まで行けなかった事も思い出に残っている。

そして4年間はすぐに過ぎ、最後まで諦めず、みんなに喰らいついて4年間を、やり通す事ができた。そのおかげで、私の大学生活は、ラグビー部に染まってしまった。決して楽な日々ではなかったが、これを乗り越える事により、良い意味で強くなれた自分があると思う。そして何より、人に大事な諦めない気持ち学ばしてもらった。

後輩の皆さん、大学生活は一言で4年と言えば、高校の時より長く思えるが、大学は休みが多い上、自分から行動に起こさないと、時間だけが過ぎていく所である。その為何でもいいので、1つ没頭できる物を探し、その事から何でもいいので、自分の為になる事を学習して、4年間を棒に振らずに大学生活を送って欲しいと思う。そうすれば大学生も刺激になり、一味違う大学生活を送れると思う。そして自分の判断が間違っても、間違った事から学習をして、次のステップになるように、プラス思考に大学生活を送ってほしい。

私の大学4年間はラグビーをしたおかげで本当にあっという間に過ぎたと思う。多くの友人や先生方に出会い、楽しい思い出から辛い思い出まで、全てを大学生活4年間のアルバムとして心にしまっておき、どんなに辛い事があっても4年間で学んだ事を思い出し、活かして頑張っていきたい。決して文武両道とは言えないが、私なりに生涯教育専攻とラグビー部から様々な事を学び、楽しい4年間だった。